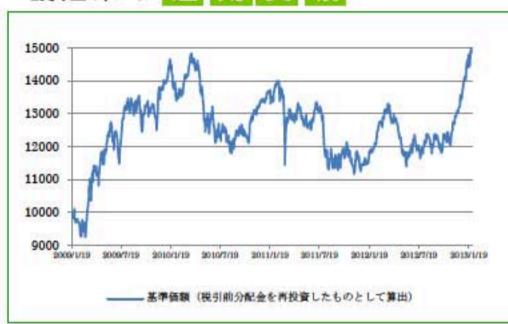
「2013 年、資産運用もモデルチェンジ!」 "アベノミクス"による株式、為替市場の反応もさることながら、世界の金融市場でも大きな潮目の変化を迎えていそうです。「債券から株式へ」、「デフレからインフレへ」とグローバルで大きな変化が始まりつつあるのかもしれません。2011 年に米国や欧州の先進国の長期金利は歴史的な下限水準である 2%を下回りました。ここもとの長期金利をみるとこの歴史的な節目から反転の兆しが感じられます。日本でも政府は日本銀行と共に 2%のインフレ目標を掲げました。こうした中、一般生活者である個人の資産運用もモデルチェンジが必要だと考えます。インフレを意識した資産構成の準備が出来ているのか、円高修正後の日本企業の業績や株価のイメージはどうか、外貨資産のバランスはどうか、REIT や金などへッジ型の資産をどう考えるか。株式や為替相場に一喜一憂せずインフレを意識した準備が必要だと考えます。代表取締役社長 伊井哲朗

1 月末の状況 (資産の内訳については、マザーファンドの状況を記載しております)

設定来の 運用 実績



| 基準価額 | | | 純資産総額 | | | | |
|------------|------|--------|----------------|--------|---------|--|--|
| 14, 680 円 | | | 24 億 1, 202 万円 | | | | |
| 分配実績 | 第1期 | 第2 | 姐 第 | 3期 | 第4期 | | |
| | 120円 | 130 円 | 3 | 0円 | 200円 | | |
| 資産の内訳 | | | 割合 | | | | |
| 株式 (30 銘柄) | | | 94. 7% | | | | |
| うち日 | | 100.0% | | | | | |
| うち海外株式 | | 4 1 | 0.0% | | | | |
| 現金等 | | | 5. 3% | | | | |
| 201 | 3年1月 | 目末ま | 客様 | の状 | 況 | | |
| 顧客数 | | | 3, 080 | 人(| 66 人增) | | |
| うち積立(1 | | 2, 077 | 人(| 17 人增) | | | |
| | | 200 | | | West TE | | |

| 投資パフォーマンス | 直近1ヶ月 | 3ヶ月 | 6ヶ月 | 1年 | 3年 | 設定来 |
|----------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| コモンズ 30 ファンド (税引前分配金込み) | 10. 34% | 23. 79% | 26. 67% | 28. 03% | 10. 17% | 51.49% |

今月の日銘柄について

コモンズ30ファンドでは投資先のことを、より理解していただくため、毎月投資先銘柄の中から任意に5銘柄を紹介させていただきます。今月の5銘柄とコモンズが考える銘柄選択の視点は以下のとおりです。

| 銘 柄 | 選択の視点 |
|-----------------|--|
| クラレ (3405) | 真似できないアナログ化学会社 製造技術が必要で、他社が真似し難い製品を作っています。液晶の偏光板に用いられるポパールフィルム、 自動車用ガソリンタンクに用いられるエバールなどでは、圧倒的なシェアを誇ります。 |
| カカクコム (2371) | インターネットユーザーに「便利」を届け続ける 価格.com(家電比較サイト)、食べログ(レストランロコミサイト)など、利用者 3,000 万人以上のサイトを複数運営しています。今後も、インターネットユーザーの利便性を最重視し、旅行、不動産、映画など、新規領域での事業開発が期待されます。 |
| 丸紅 (8002) | 規律ある経営で収益を積み重ね、いつか総合商社ナンバースリーに 相対的に資源比率が低いことが特徴の一つです。バリューチェーンを構築し、景気の影響を受けにくいトレ ーディングなど、安定した収益体制を確立しています。特に、食料(穀物)、電力(新興国での発電)などの事業 領域に強みを持っています。 |
| 日東電工 (6988) | 柔軟に変化し、持続成長 グローバルエリアニッチトップ 成長が期待される環境や医療向けなどに事業領域を柔軟に変化させながら、固有の技術をベースに、シートやフィルムに付加価値を加えた製品で成長しています。それぞれの地域ごとに品質や価格を調整し、シェアの獲得を目指しています。 |
| 堀場製作所 (6856) | 「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大 創業者経営哲学「おもしろおかしく」を継承し、国際展開、自動車用から科学(研究)用、半導体用、現在の医療用まで、時代に応じて事業分野を拡大中。ニッチ市場で高いシェアを誇り、事業分散と地域分散を組み合わせたマトリックス経営をしています。買収・提携も巧みです。 |

| コモンズ30ファ | ンドのリスクおよび手数料などについて |
|----------------|--|
| リスク | 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、 基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の 運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者) に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。 |
| 購入時手数料 | 販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。 |
| 換金手数料 | ありません。 |
| 信託報酬 | ファンドの純資産総額に年1.2075% (消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。 |
| 信託財産留保額 | ありません。 |
| その他の費用 ・手数料 | 当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれに かかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見 書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産 総額の 0.105%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。 |
| 設定日等 | 当ファンドの設定日は 2009 年 1 月 19 日、決算日は毎年 1 月 18 日です。 |

^{*} リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

セミナー・オープンオフィス情報

コモンズ投信では、『対話』というキーワードを大切にしています。コモンズ30ファンドを支えてくださる皆さ ま、一緒に成長していこうとする皆さまとともに考えるセミナーを、随時開催していきます。加えて、お客さまが 気軽にオフィスへお越しいただけるよう、オープンオフィスの機会もございます。お気軽に遊びにいらしていただ き、ご要望やご不明な点は何なりとおっしゃっていただければ幸いです。

| | 「はじめてのコモンズ」: コモンズ CEO: 伊井哲朗がやさしくご説明します。 |
|-------|--|
| 日時/場所 | 2月14日(木)14時-16時 / 21日(木)19時-21時 @当社オフィス 定員:10名/会費:無料 |
| | 「コモンズくつろぎBAR」: ご一緒に楽しく飲みながら交流しましょう。 |
| 日時/場所 | 2月20日(水)18時-20時 @当社オフィス 定員:10名/会費:無料 |
| | こどもトラストセミナーwith NPO 法人コペルニク |
| 日時/場所 | 2月23日(土)13時30分-15時 @日本財団(東京都港区赤坂1丁目2番2号日本財団ビル) 定員:家族20組/会費:1,000円(既に当社で口座を開設されているご家庭は無料) |

お問い合わせ先

コールセンター

(平日9時~17時)

メール: commons-call@commons30.jp

【口座をお持ちの方限定】 ※ご家族ご友人は同伴可能です

●コモンズ30ファンド4周年記念感謝の集い●

コモンズ 30 ファンド受益者の方々への感謝の気持ちを込め、 年一度の「感謝の集い」を開催します。ファンドの運用報告を はじめ、投資先企業や社会起業家との対話など、盛り沢山の 内容でお届けします!

日時:3月2日(土)14時-17時

場所:千代田区立図書文化会館 地下大ホール(千代田区日比谷公園1番4号(旧・都立日比谷図書館))

定員: 200 名/会費: 無料

★17時から館内レストランで懇親会の部もございます。どうぞご参加ください!(定員:50名/会費:3,000円)

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧 誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に 基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・ 見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するも のではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望され る方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

関東財務局長(金商)第2061号 加入協会 一般社団法人投資信託協会

コモンズ投信株式会社

金融商品取引業者